

32~65型対応回転機能付きディスプレイスタンド(EEX-TVS022シリーズ)組立説明書

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

Ver1.1

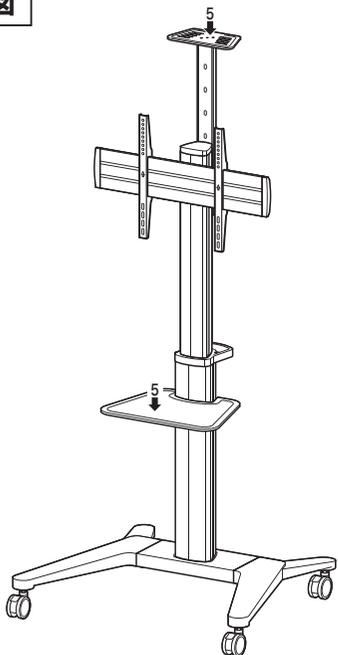
組立説明書は大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

<用意していただくもの>

手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をお勧めします)
プラスドライバー、毛布

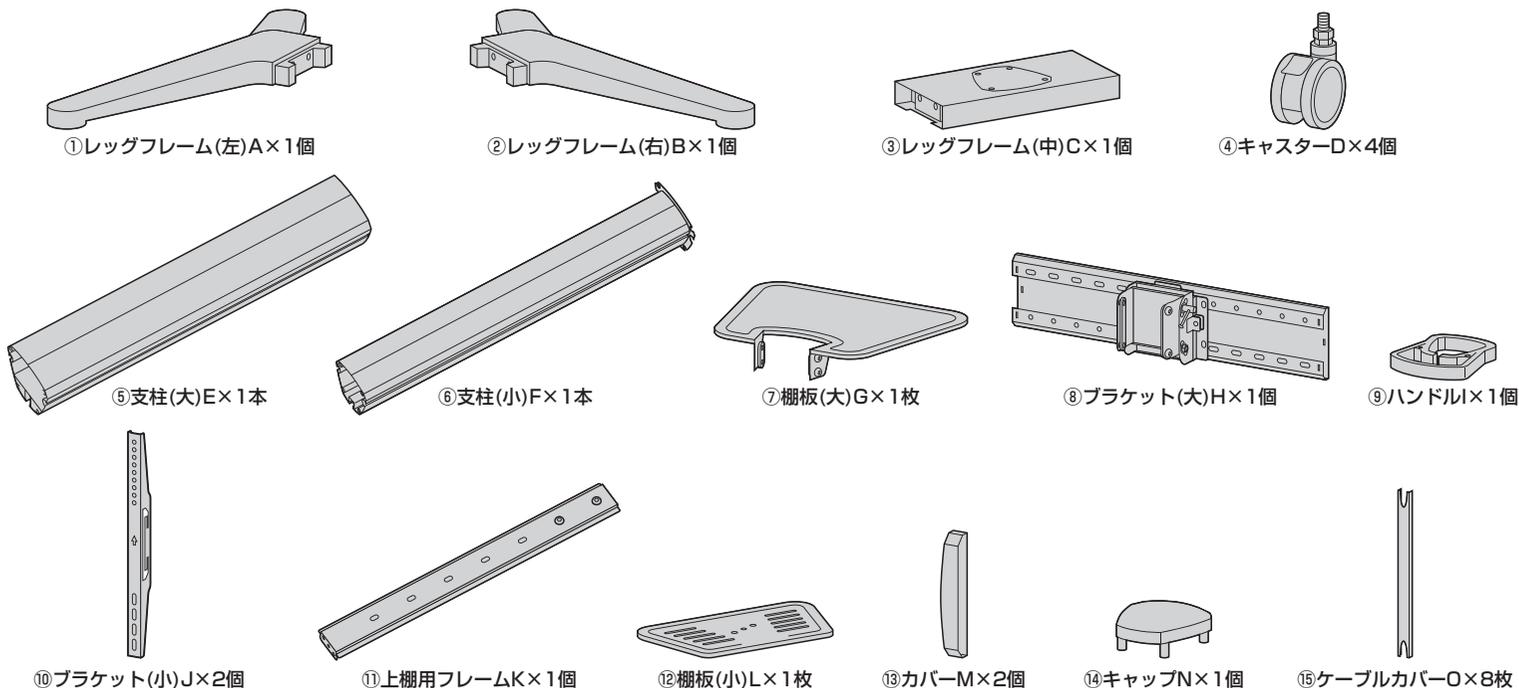
完成図



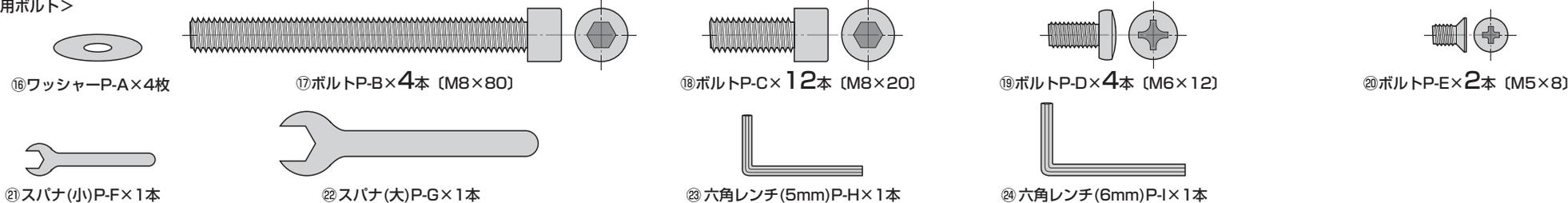
総耐荷重 70kg
(ディスプレイは32型~65型程度の設置を想定)

組立て部品

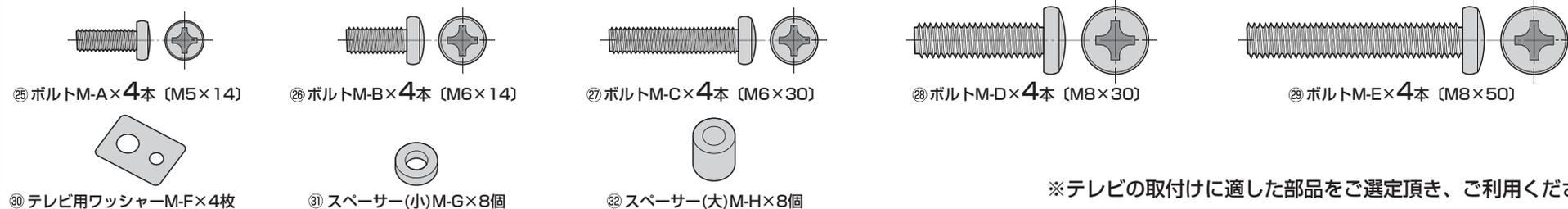
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(EEX-TVS022WHなど)と下記の部品番号(①~⑳)と部品名(ケーブルカバー-Oなど)をお知らせください。



<使用ボルト>



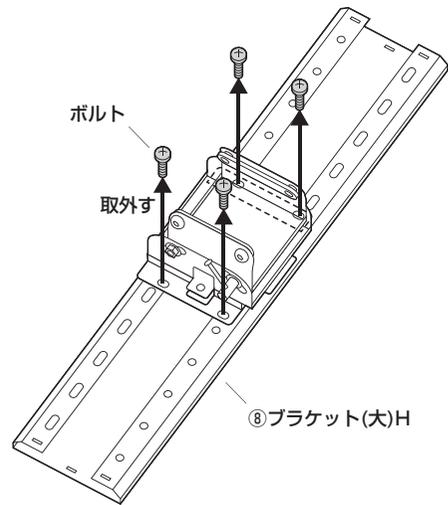
<ディスプレイ取付け用ボルト・ワッシャー・スペーサー>



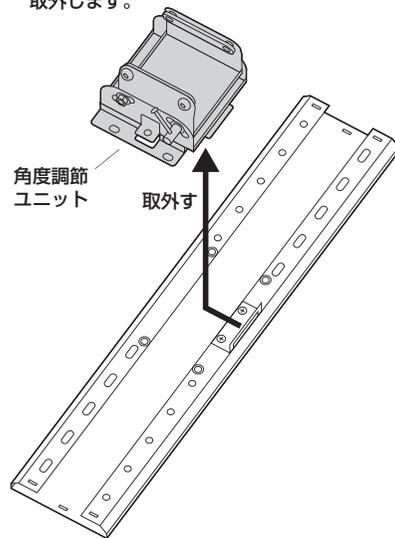
※テレビの取付けに適した部品をご選定頂き、ご利用ください。

1. ブラケット (大)H から角度調節ユニットを取外します。

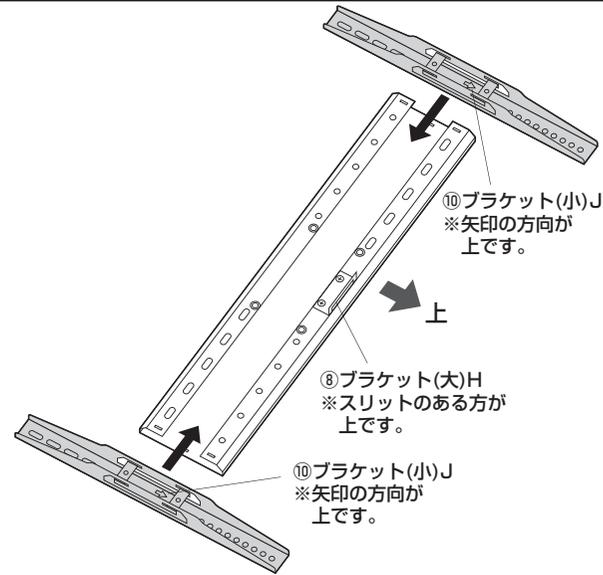
① ブラケット(大)Hからボルトを取外します。



② ブラケット(大)Hから角度調節ユニットを取外します。

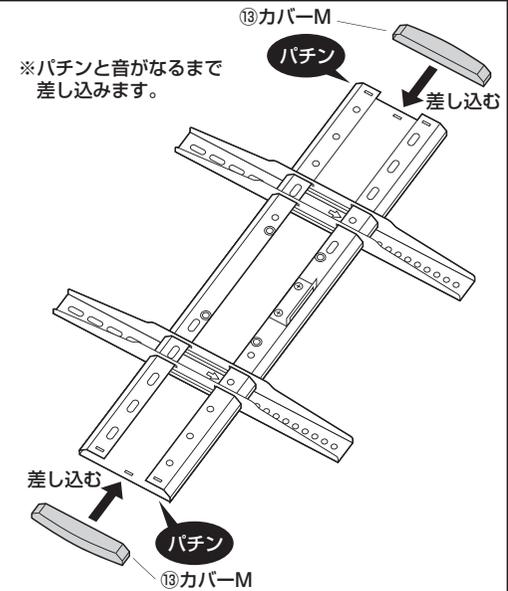


2. ブラケット (大)Hにブラケット (小)Jを差し込みます。



3. ブラケット (大)Hにカバー Mを取付けます。

※パチンと音が出るまで差し込みます。

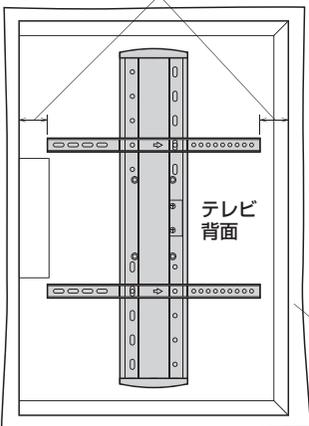


4. テレビのスタンド類を取外し、ブラケット (小)Jを取付ける穴を決めます。

できるだけテレビの上下の距離が同じになる穴を使用します。

<注意>
テレビに付属しているスタンド類は取外してください。
スタンド類の取外し方法はテレビの取扱説明書をご参照ください。

<注意>
毛布などを下に敷き、テレビへの傷や破損に十分ご注意ください。



➡ 上

毛布などの上に載せます。

前から見た図

➡ 上



5. テレビにブラケット (小)Jを取付けます。

<注意>

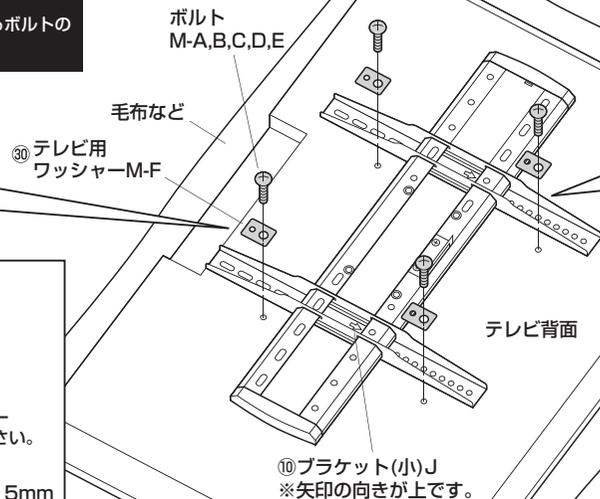
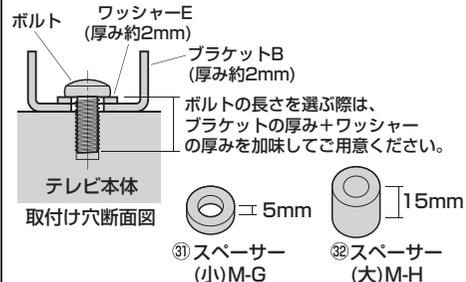
ボルトが長すぎるとテレビを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとテレビがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各テレビによって異なります。必ずテレビの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

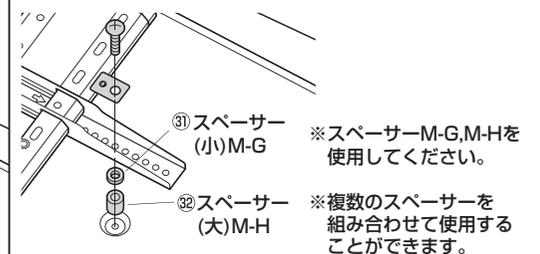
テレビ用ワッシャーM-Fの穴は使用するボルトに合った場所を使ってください。



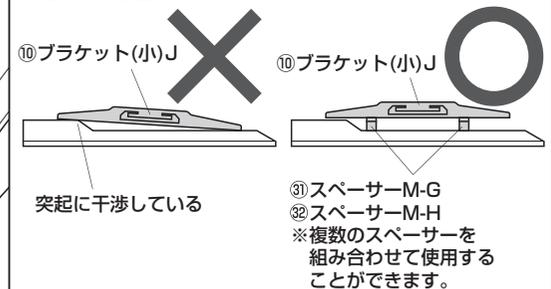
<ボルト選定時の注意点>



ボルト穴部分にくぼみがある場合

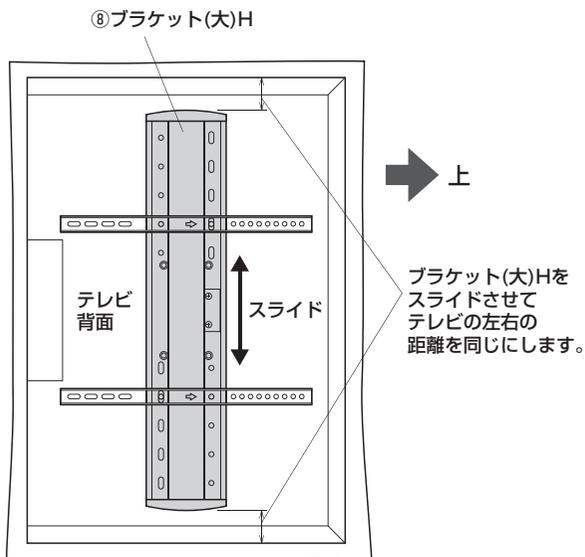


ディスプレイの突起とブラケット(小)Jが干渉する場合

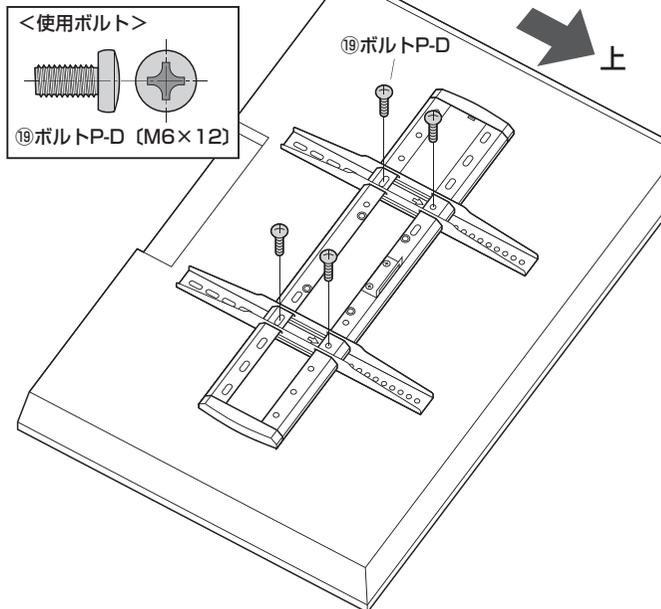


6. ブラケット (大)H をテレビの中央に合わせて、ボルト P-D で固定します。

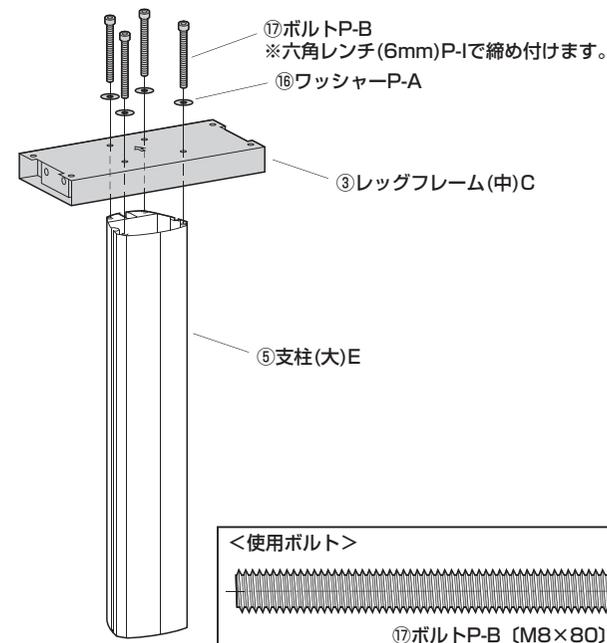
① ブラケット (大)H をテレビの中央になるようにスライドさせます。



② ボルト P-D で固定します。



7. 支柱 (大)E にレッグフレーム (中)C を取付けます。



8. レッグフレーム (中)C にレッグフレーム (右)B を取付けます。

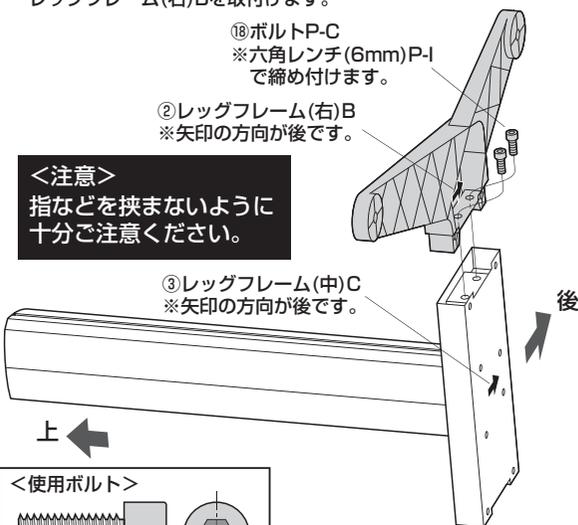
① レッグフレーム (中)C を横向きに倒し、2本のボルト P-C でレッグフレーム (右)B を取付けます。

①8 ボルト P-C
※六角レンチ(6mm)P-I
で締め付けます。

② レッグフレーム (右)B
※矢印の方向が後です。

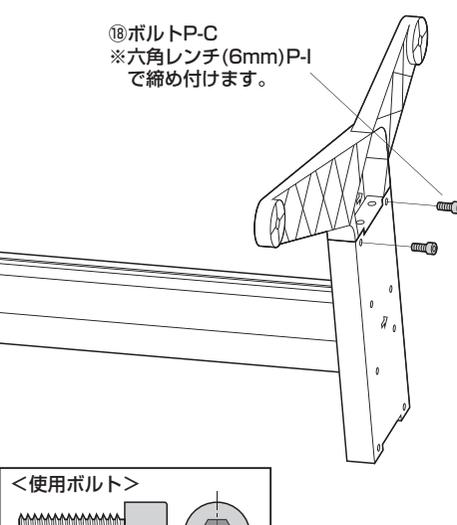
<注意>
指などを挟まないように
十分ご注意ください。

③ レッグフレーム (中)C
※矢印の方向が後です。



② 2本のボルト P-C でしっかりと固定します。

①8 ボルト P-C
※六角レンチ(6mm)P-I
で締め付けます。



9. レッグフレーム (中)C にレッグフレーム (左)A を取付けます。

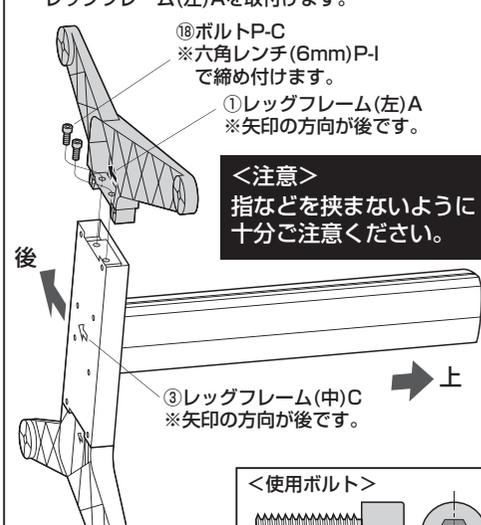
① レッグフレーム (中)C に2本のボルト P-C でレッグフレーム (左)A を取付けます。

①8 ボルト P-C
※六角レンチ(6mm)P-I
で締め付けます。

① レッグフレーム (左)A
※矢印の方向が後です。

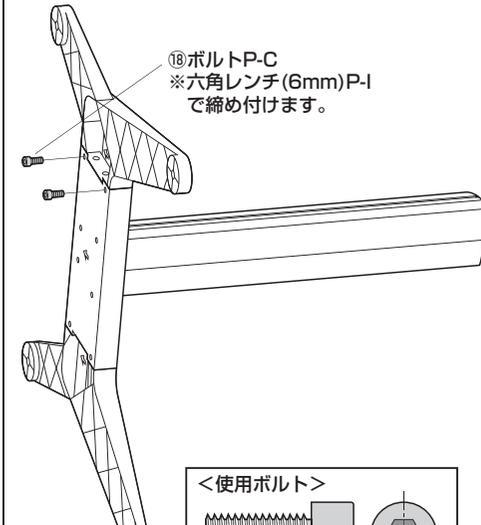
<注意>
指などを挟まないように
十分ご注意ください。

③ レッグフレーム (中)C
※矢印の方向が後です。



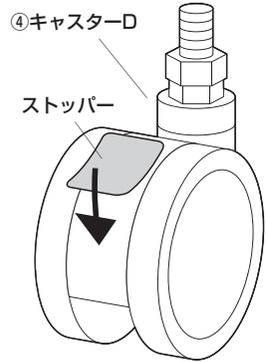
② 2本のボルト P-C でしっかりと固定します。

①8 ボルト P-C
※六角レンチ(6mm)P-I
で締め付けます。



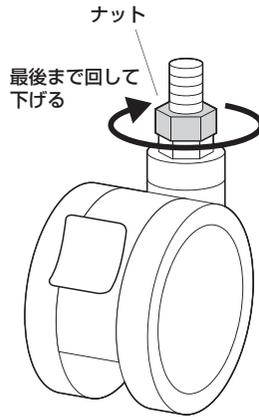
10. キャスターDのストッパーをロックします。

<注意>
指などを挟まないように十分ご注意ください。



※同様に残りの3個のキャスターDのストッパーもロックしておきます。

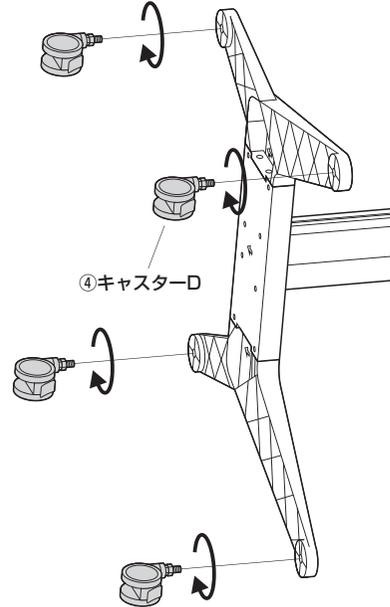
11. キャスターDのナットを一番下まで下げます。



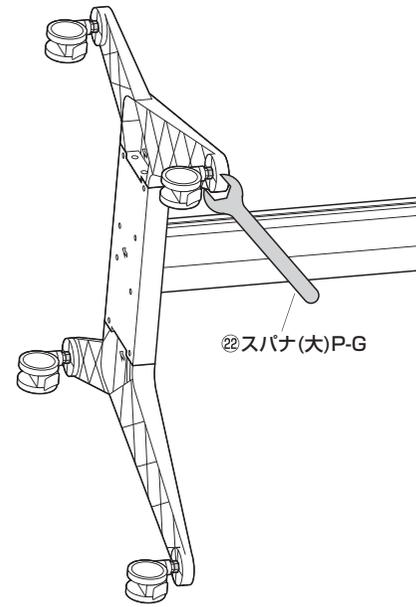
※同様に残りの3個のキャスターDのナットも下に下げてください。

12. レッグフレーム(左)A、レッグフレーム(右)Bにキャスターを取付けます。

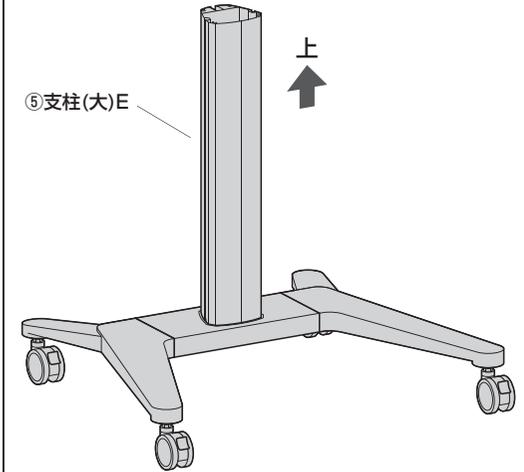
①キャスターDを矢印の方向に回して取付けます。



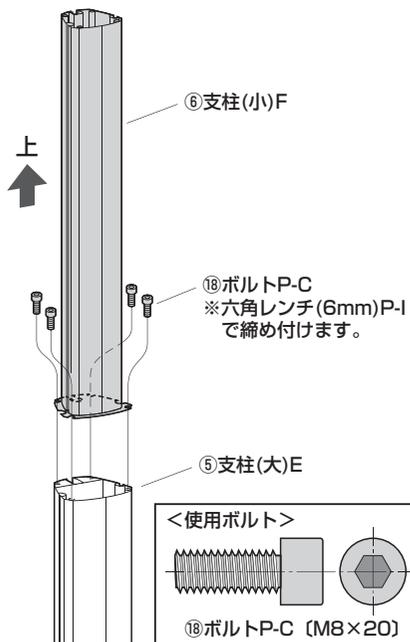
②スパナ(大)P-Gでしっかりと締め付けて固定します。



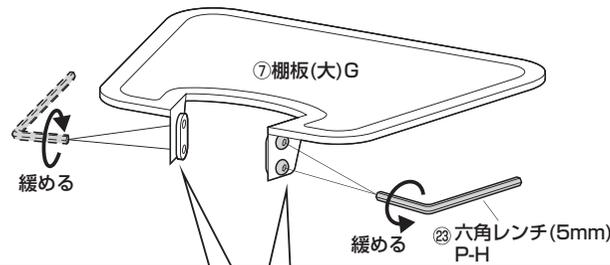
13. 組み立てた支柱(大)Eとレッグフレームを起します。



14. 支柱(大)Eに支柱(小)Fを取付けます。

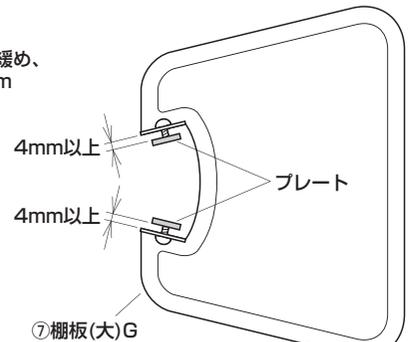


15. 棚板(大)Gのボルトを緩めます。



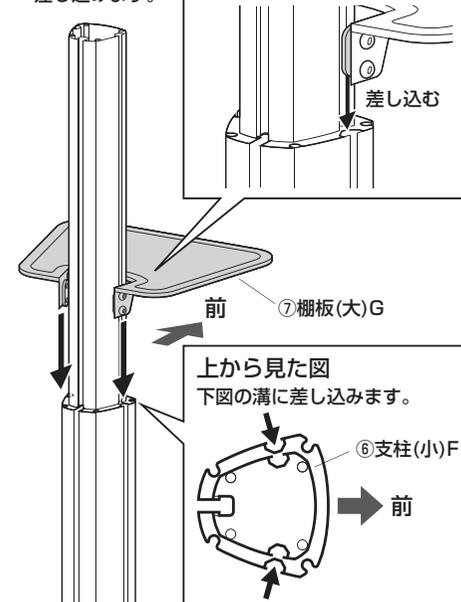
下から見た図

棚板(大)Gのボルトを緩め、内側のプレート(小)を4mm以上離します。

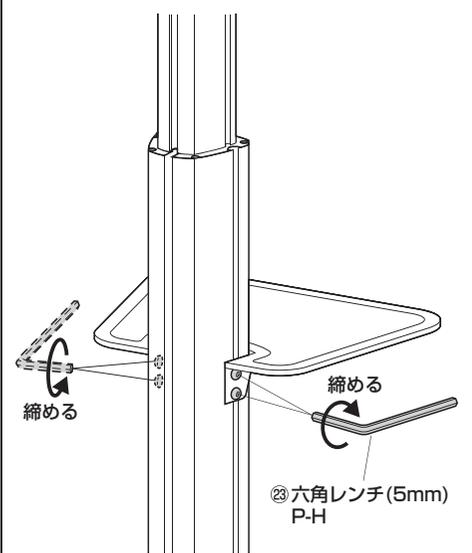


16. 支柱(大)Eに棚板(大)Gを取付けます。

①支柱(大)Eの左右の溝に棚板(大)Gのプレート(小)を差し込みます。

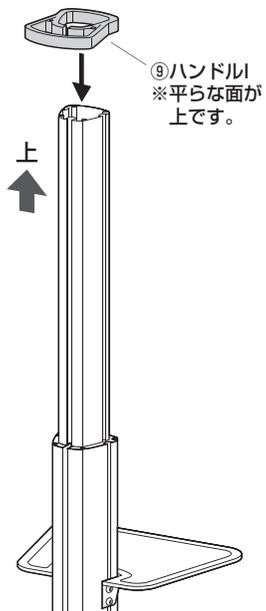


②任意の高さで棚板(大)Gのボルトを六角レンチ(5mm)P-Hでしっかりと締め付け、固定します。



17. 支柱 (大)E にハンドルI を取付けます。

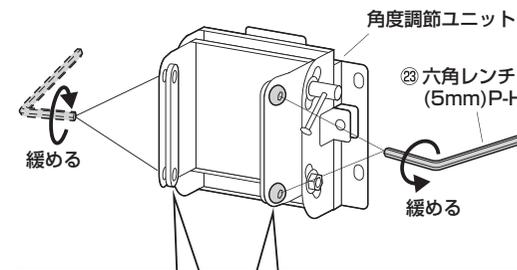
① 上からハンドルを差し込みます。



② 支柱(大)EにハンドルIを差し込んで固定します。

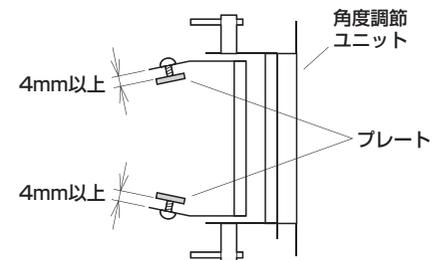


18. 角度調節ユニットのボルトを緩めます。



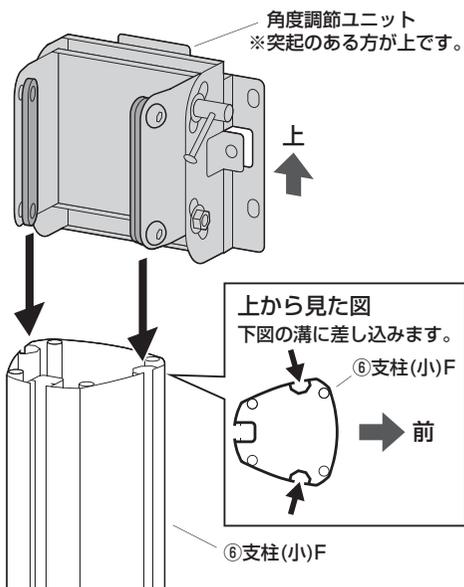
上から見た図

角度調節ユニットのボルトを緩め、内側のプレートに4mm以上離します。

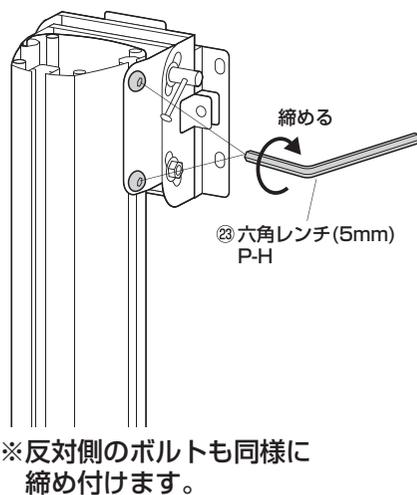


19. 支柱 (小)F に角度調節ユニットを取付けます。

① 支柱(小)Fの左右の溝に角度調節ユニットのプレートを差し込みます。



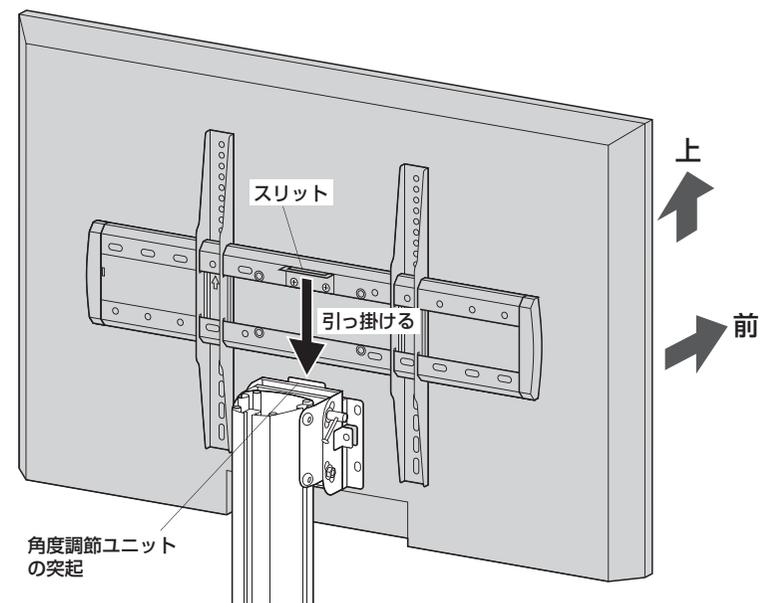
② 任意の高さで角度調節ユニットのボルトを六角レンチ(5mm)P-Hでしっかりと締め付けて固定します。



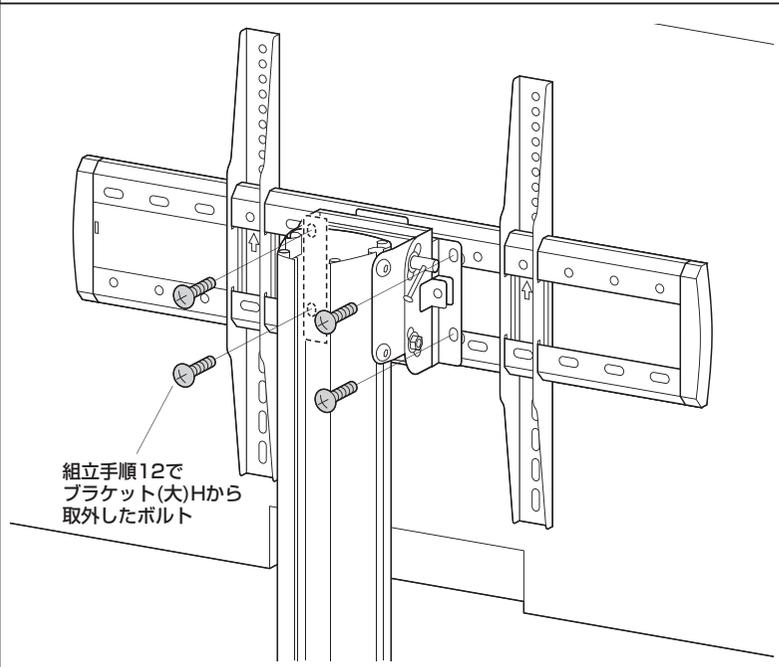
20. 角度調節ユニットの突起にブラケット(大)Hのスリットを引っ掛けます。

<注意>
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

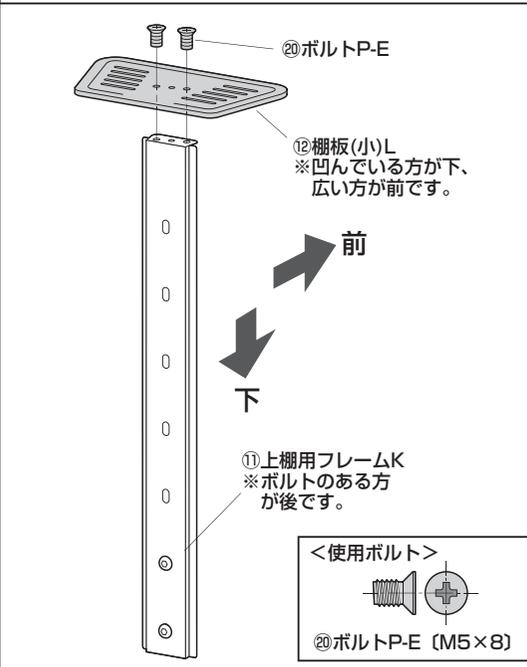
<注意>
指などを挟まないように十分ご注意ください。



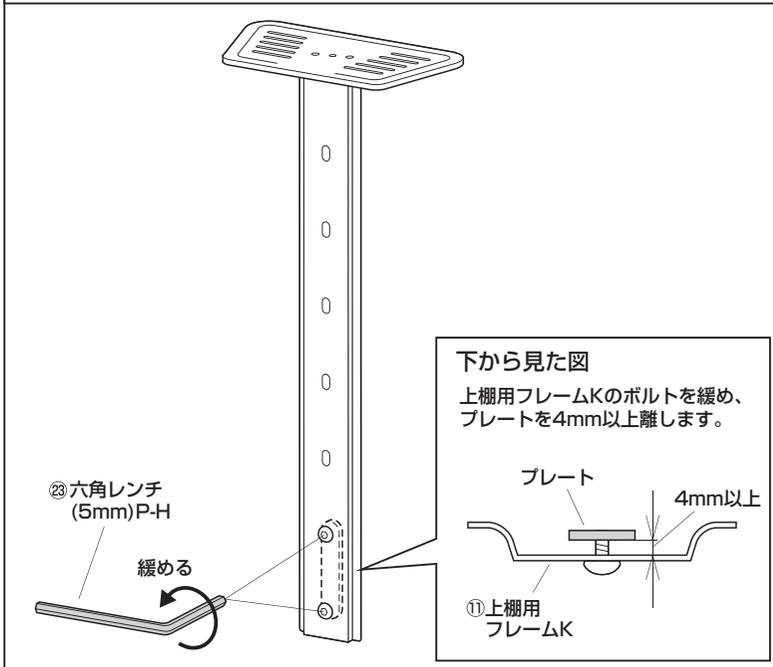
21. ブラケット (大)H に角度調節ユニットを取付けます。



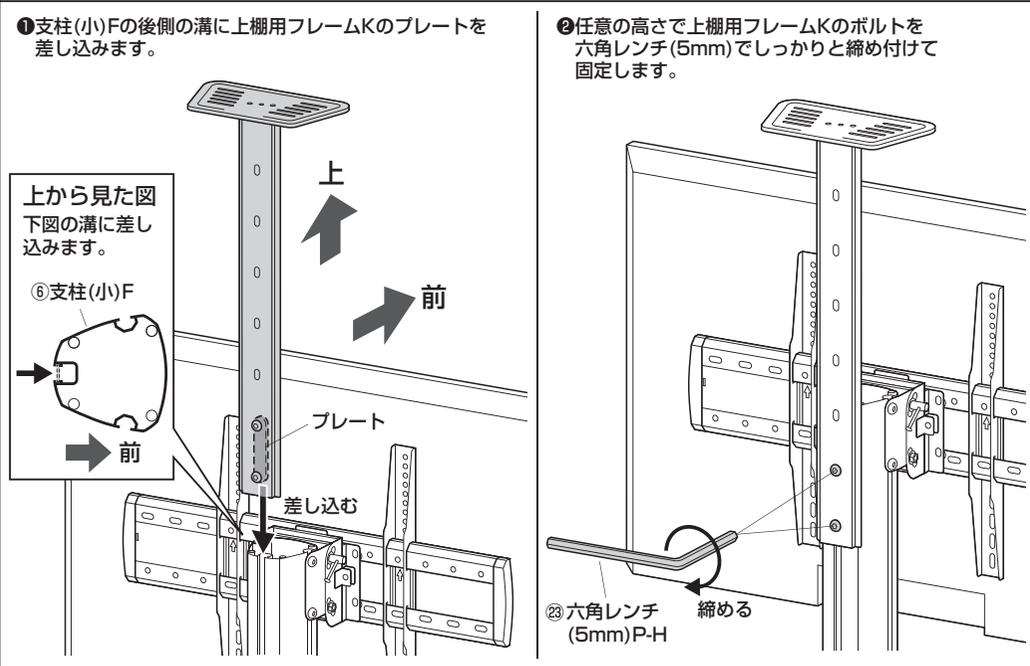
22. 上棚用フレームに棚板 (小)L を取付けます。



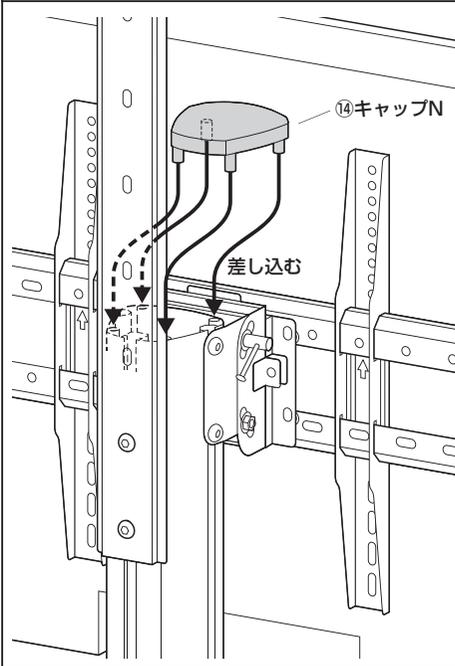
23. 上棚用フレーム K のボルトを緩めます。



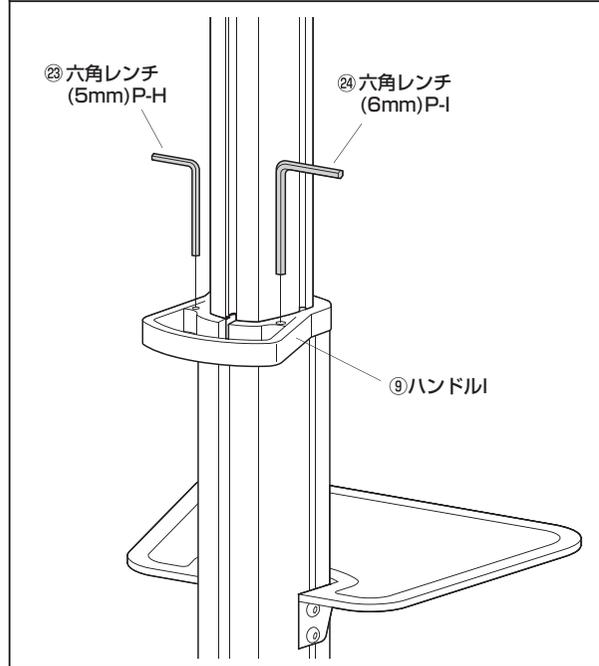
24. 支柱 (小)F に上棚用フレーム K を取付けます。



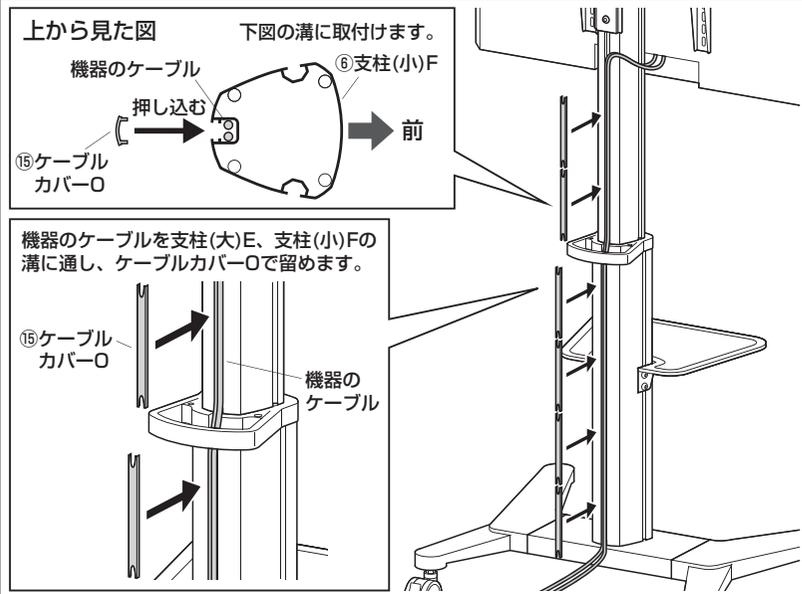
25. 支柱 (小)F にキャップ N を取付けます。



26. ハンドル I に六角レンチ (5mm)P-H、六角レンチ (6mm)P-I を収納します。

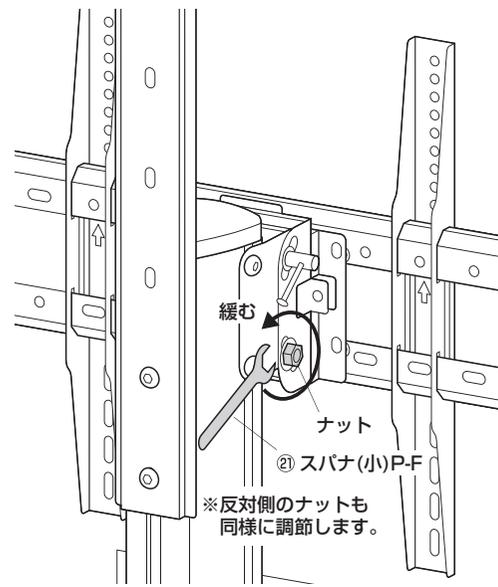


27. テレビのケーブルを配線して完成です。



テレビの角度調節方法

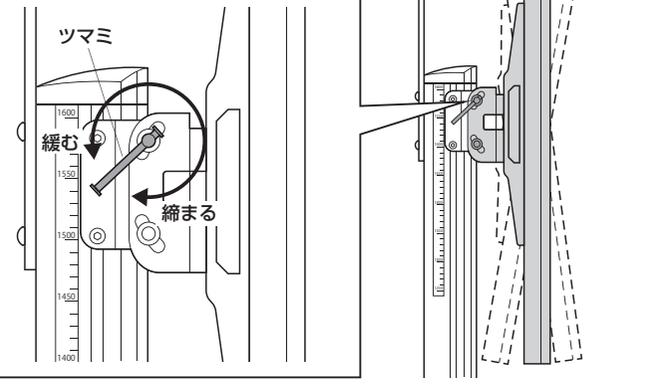
①角度調節ユニットの下図のナットを緩めます。



②ツマミを緩めてテレビの角度を調節します。

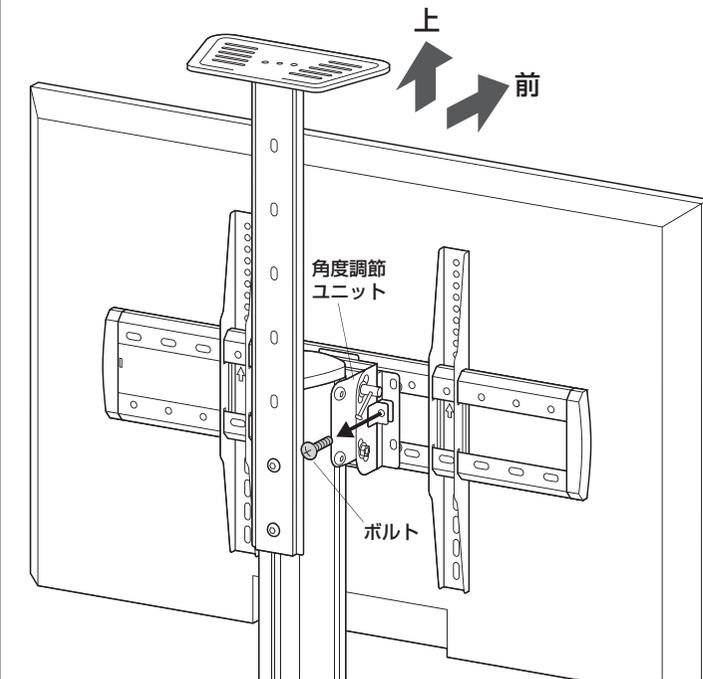
角度調節ユニット側面のツマミを回すとテレビの角度調節ができます。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

＜注意＞
指などを挟まないように十分ご注意ください。

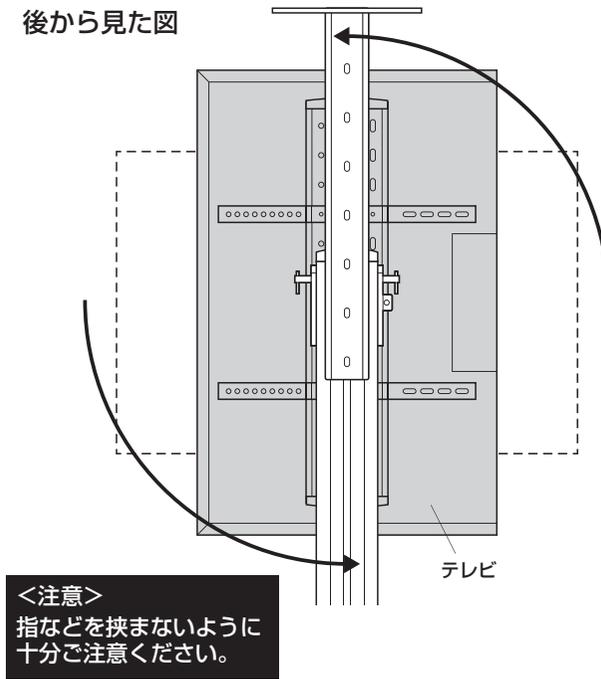


テレビの縦横変更方法

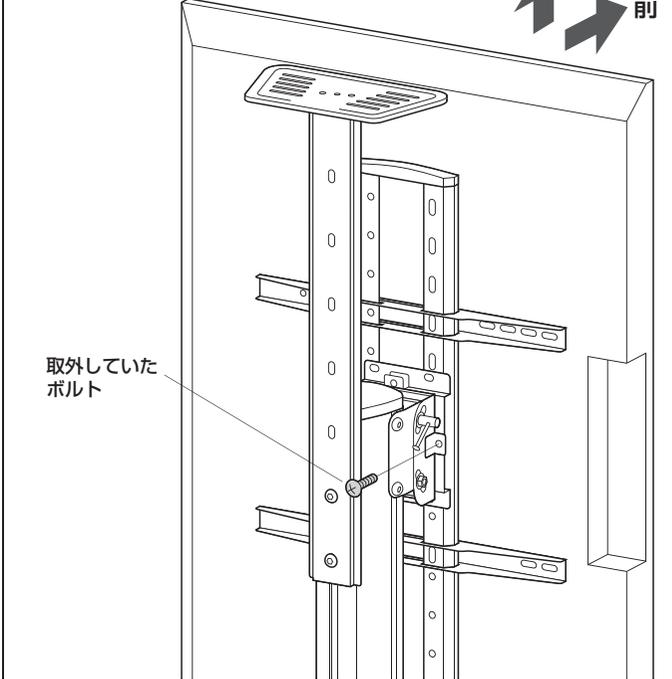
①角度調節ユニットの下図のボルトを外します。



②テレビを矢印の方向に90°回転させます。



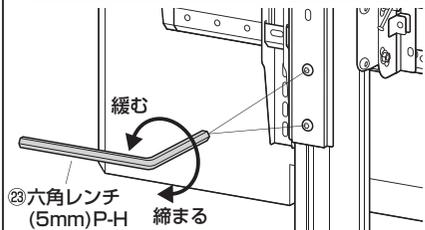
③取外していたボルトで固定します。



棚板の高さ調節方法

上棚用フレームKのボルトを緩めると棚板(小)Lの高さを調節することができます。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

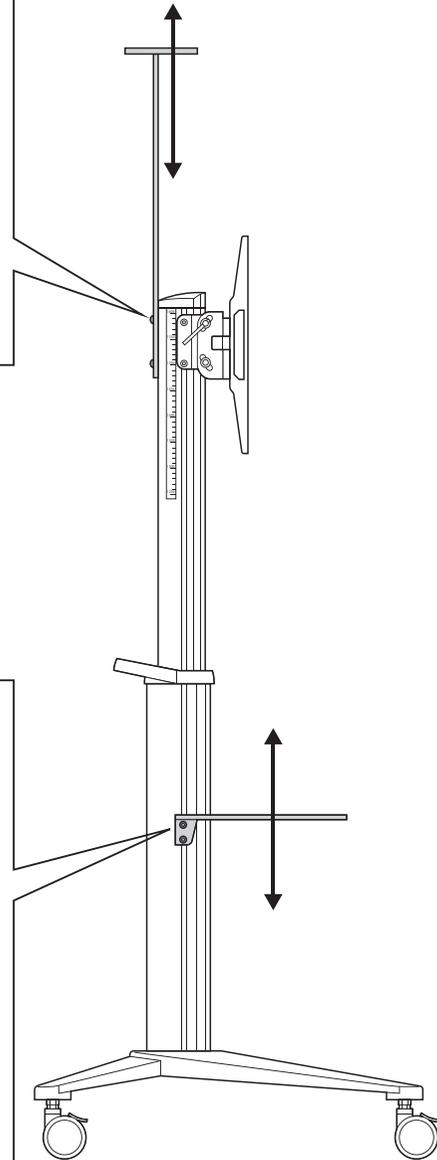
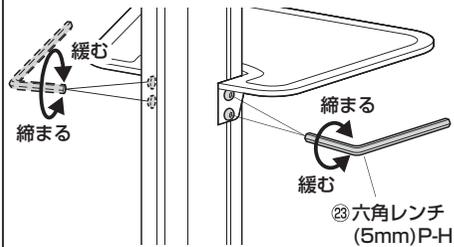
<注意>
必ず機器を降ろしてから作業してください。



棚板(大)G側面のボルトを緩めると棚板(大)Gの高さを調節することができます。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

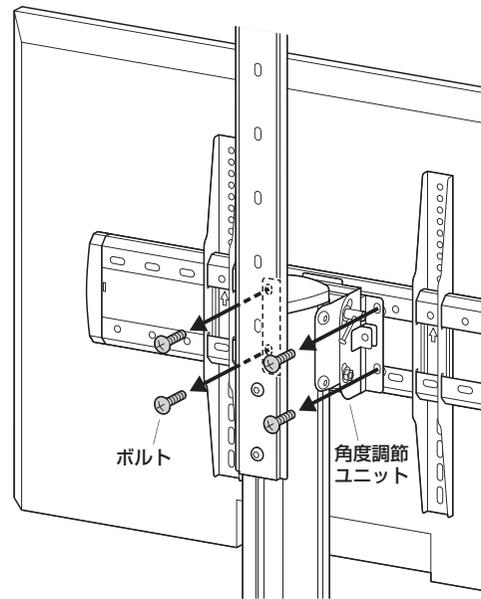
<注意>
必ず機器を降ろしてから作業してください。

<注意>
指などを挟まないように十分ご注意ください。

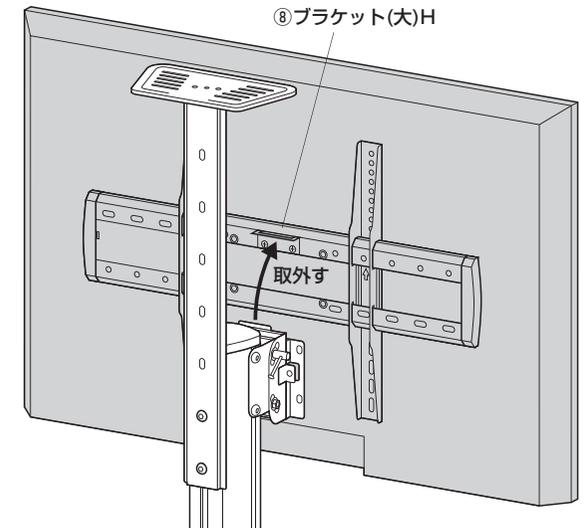


テレビの高さ調節方法

①角度調節ユニットの下図のボルトを取外します。



②角度調節ユニットからブラケット(大)Hを取外します。



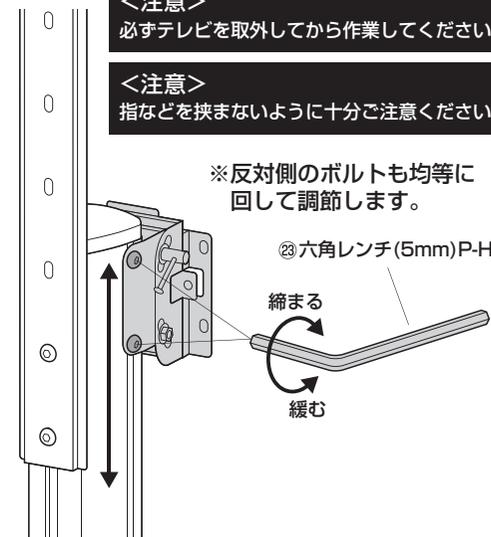
<注意>
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

③角度調節ユニット側面のボルトを緩めて任意の高さに調節します。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

<注意>
必ずテレビを取外してから作業してください。

<注意>
指などを挟まないように十分ご注意ください。

※反対側のボルトも均等に回して調節します。



④組立手順20・21を参照し、再度テレビを取付けます。

<注意>
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

<注意>
指などを挟まないように十分ご注意ください。

